

## 常磐自動車道の4車線化事業が決定 山元ICから岩沼IC間約14キロが4車線に、平成32年度末を目標

### ■ 所長あいさつ

平成28年6月24日付けで所長に就任しました田之脇(たのわき)です。地域の皆さまと連携を深めながら、宮城県内の高速道路建設事業に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、当事務所は、今年で創立50周年を迎え、これまで宮城県内などの高速道路を200km以上建設してまいりました。現在、担当している箇所は、今年度に完成予定の山元南・名取中央の2つのスマートインターチェンジと、仙台南部道路の付加車線がありますが、特に大きいのが今年6月に事業化された常磐自動車道・仙台東部道路(山元IC～岩沼IC間)約14kmの4車線化です。

山元IC～岩沼IC間については、常磐道が全線開通してから交通量が大幅に増えたことから、混雑が見受けられます。そのような中、安倍内閣総理大臣から復興・創生期間(～平成32年度)内に4車線化を実現するというご発言がありました。我々としまでも、地域の皆さま方や関係機関のご指導・ご支援をいただきながら、その目標達成に向けて事務所一丸となって頑張っていく所存ですので、引き続き、よろしくお願いいたします。



### ■ NEXCO東日本 仙台工事事務所の事業箇所





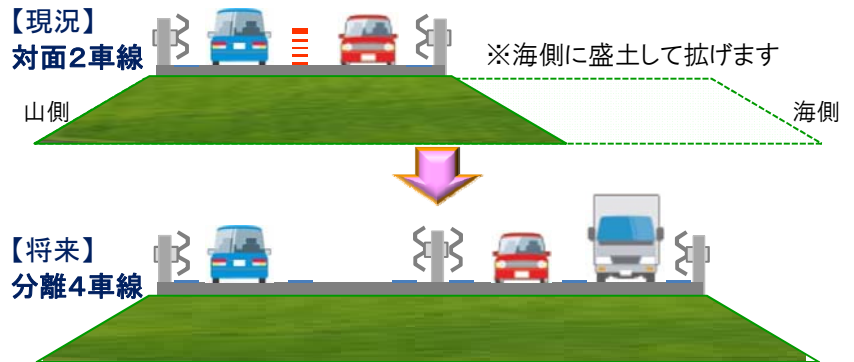
# ■ 常磐自動車道・仙台東部道路(山元IC～岩沼IC) 4車線化の概要



## ■ 工事の特徴

- 阿武隈川を渡る橋梁  
橋長528mの橋梁(阿武隈大橋)を新たに架設します
- 大規模な盛土  
軟弱地盤地帯に、計100万m<sup>3</sup>の土砂を盛土します
- 交差する道路・用排水路のBOX  
60箇所以上あるBOXを延伸します  
※BOX:カルバートボックスの略

## ■ 4車線化のイメージ図



## ■ ご協力をお願い

工事のために、高速道路脇に工事用進入路や作業ヤードを確保しなければなりません。また、工事中、細心の注意を払いますが、高速道路と交差するBOXの通行止めや大型車の通行が発生します。詳細はあらためてご説明させていただきますが、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

